

秋 平成20年度(2008)秋季地区予選

E(希望ヶ丘)	希望ヶ丘	サレジオ学院	日大	県商工	勝点	得失	順位
希望ヶ丘		6-2	1-2	0-2	1	1	3
サレジオ学院	2-6		2-6	1-7	0	-14	4
日大	2-1	6-2		2-0	3	7	1
県商工	2-0	7-1	0-2		2	6	2

春 平成21年度(2009)春季地区予選

0(希望ヶ丘)	希望ヶ丘	秀英	光陵	横浜立野	勝点	得失	順位
希望ヶ丘		10-4	7-3	4-7	6	7	2
秀英	4-10		1-8	8-9	0	-14	4
光陵	3-7	8-1		7-0	6	10	1
横浜立野	7-4	9-8	0-7		6	-3	3

平成21年度(2009)春季県大会

【1回戦】

4月11日 俣野公園硬式野球場

希望ヶ丘 0 0 0 0 0 1 0 0 0 | 1

関東六浦 2 0 1 0 0 0 2 0 x | 5

(希) 林-篠田

(関) 松丸-林祐

▽三塁打 阿蘇(関)

▽二塁打 松尾(希) 河村、辻(関)

第91回全国高校野球選手権神奈川大会

【2回戦】16日俣野公園公式野球場

試合時間2時間23分

立花学園 0 6 0 0 0 3 0 0 0 | 9

希望ヶ丘 1 0 0 0 2 0 0 2 0 | 5

(立) 山口-瀧

(希) 大橋-篠田

▽三塁打 高橋、中山(立)

▽二塁打 柴本(希)

▽犠打 立6(高橋、崎浜、涌本、鎌田、瀧、山口) 希3(武藤、太田、柴本)

▽盗塁 立4(崎浜2、矢野、涌本) 希0

▽失策 立5(吉田、涌本、鎌田、山口、岩上) 希2(篠田、大橋)

▽暴投 山口2(立)

▽捕逸 篠田(希)

創部120周年おめでとうございます。長い歴史を持つ希望ヶ丘高校野球部のなかでも、私は珍しい経験をした代の部長だったと思います。

2009年7月9日、私にとって最後となる夏の大会の開会式当日、母親から「先生から連絡があって、これからユニフォームを学校に届けてくる」と伝えられました。当時、新型の豚インフルエンザが日本で流行しており、希望ヶ丘高校の3年生に感染者が出たことから同学年の部員に自宅待機が命じられました。開会式には下級生が3年生のユニフォームを着て出場することになり、私は自宅のテレビで開会式の様子を眺めることしかできませんでした。その後に自宅待機期間が決まり、3年生が初戦に出場できないことを告げられました。初戦の立花学園という強豪を前にチーム一丸となって練習を重ねていたさなか、目標が目の前で消え去ったことへの虚無感に苛まれていたことを覚えています。

ただ、吉野先生含め関係者の方々が、我々が出場できるように様々な方面に働きかけを行っていただいていることを知りました。また、下級生は立花学園の偵察ビデオを届けてくれるなど奔走してくれ、3年生が諦めずに自宅でのトレーニングを続けるモチベーションに繋がったと思います。私は関係者の協力への感謝の気持ちでいっぱいでした。結果として自宅待機期間が短縮され、3年生の出場が認められました。試合3日前からの練習再開も許可され、グラウンドでチームメイトと顔を合わせた当時の気持ちは忘れることはありません。試合には平日に行われたにも関わらず多くの友人や先輩、関係者の方々が応援に駆けつけてくれ、野球ができる喜びを感じるとともに多くの方々に支えられて日々を過ごしていることを感じました。この経験は間違いなく今の私の人生に影響を与えています。試合の結果は敗退に終わりましたが、この場をお借りして3年間の集大成を披露する場を用意していただいた方々へ、改めてお礼をお伝えしたいと思います。

最後になりますが、このような経験から、近年のCovid-19による大会の中止や出場辞退のニュースを見るたびに胸が痛みました。私の経験とは異なり、道半ばで夢を諦めなければならなかった学生が多くいると思います。聞き飽きた言葉を伝えることしかできませんが、この経験が必ず将来の糧になると信じ、これからも前を向いて進んでほしいと心から願っております。